

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

銀行融資の形態

Q：銀行から融資を受けたいのですが、銀行融資にはどのような形態がありますか。

A：手形割引、手形貸付、証書貸付などの形態があります。

【解説】

金融ビッグバン時代のいま、金融商品が多様化し、従来から行われてきた「円貸出」以外にも様々なものが生まれていますが、銀行融資の形態そのものは、従来からの手形割引、手形貸付、証書貸付などに集約されます。

銀行からの借入は、返済期間の長短により、短期資金（1年以内）、中期資金（1年超3年以内）、長期資金（3年超）の3つに分けられます。

短期資金に多く適用される手形割引とは、商取引による手形を、割引料を支払って支払期日前に銀行に買い取ってもらう方法です。手形割引をするためには、資金が必要になったときにその都度、銀行に申し込むか、あらかじめ割り引きのための極度枠を作ってもらってその範囲内で割り引くかのどちらかですが、後者のほうが一般的です。

手形貸付とは、借用証書の代わりに、銀行を受取人とする手形を振り出して借り入れをする方法です。この方法も短期資金に適用されます。

また、中期、長期資金に適用される証書貸付とは、既成の書式に借入金額や返済条件などを記載して銀行宛に差し入れる形態です。

